



SEA-GOTO

海のシゴト ガイドブック

SEA-GOTO

海のシゴト ガイドブック

はじめに

四方を海に囲まれた日本は、海から多大な恵みを受けながら発展してきました。現在では、生活に必要な食料、原油・ガス等のエネルギー資源、工業生産のための原料など、貿易量の99.6%は海上輸送によって輸入されるなど、私たちの暮らしにとって「海」や「船」はなくてはならない存在です。

国土交通省は、日本を支える「海」や「船」を次世代に向けて発展できるよう、子どもや若者をはじめとする多くの国民が、海に触れる機会の増加につながるイベントや情報発信など、さまざまな取り組みを行う「C to Seaプロジェクト」に取り組んでいます。

「SEA-GOTO 海のシゴト ガイドブック」では、子どもや若者に向けて、日本の「海」や「船」の今を支える36名の方にインタビューを行い、海の仕事の魅力についてまとめたものです。一人でも多くの方により深い関心をもっていただければ、これにまさる喜びはありません。ぜひご覧ください。

スマホで
CHECK!



各ページ内のQRコードから「C to Sea プロジェクト 海ココ」
ホームページで、インタビュー記事の全文をご覧いただけます。

<https://c2sea.jp/>

CONTENTS

| | |
|-----------------------------|----|
| はじめに | 01 |
| 目次 | 02 |
| 船長・航海士のシゴト紹介 | 03 |
| ・船長 大石 晋也 | 04 |
| ・船長 板野 昌也 / 船長 段下 進 | 05 |
| ・一等航海士 中村 亮 | 06 |
| ・一等航海士 津島 健太 / 二等航海士 辻 達也 | 07 |
| 機関長・機関士のシゴト紹介 | 08 |
| ・機関長 林 伸久 | 09 |
| ・機関長 工藤 篤志 / 一等機関士 田村 陸 | 10 |
| ・一等機関士 南治 侑紀 | 11 |
| ・一等機関士 蛸子 剛 / 二等機関士 田口 寛太 | 12 |
| 水先人のシゴト紹介 | 13 |
| ・一級水先人 高濱 洋嘉 | 14 |
| ・二級水先人 西川 明那 / 二級水先人 濱地 義法 | 15 |
| 造船のシゴト紹介 | 16 |
| ・造船営業 橋本 学 / 造船営業 早間 聖輔 | 17 |
| ・造船設計 吉沢 朋泰 / 造船開発 安齋 圭祐 | 18 |
| ・造船設計 中田 元重 / 造船製造 島崎 賢人 | 19 |
| ・造船製造 阿部 みぎわ / 造船製造 北岸 純音 | 20 |
| ・総合技能職 上田 秀明 / 総合技能職 小川 恭典 | 21 |
| ・総合技能職 河本 雅弘 / 総合技能職 安保 俊彦 | 22 |
| 海事代理士のシゴト紹介 | 23 |
| ・海事代理士 三池 治行 / 海事代理士 小林 健史 | 24 |
| 船舶検査官・船舶測度官のシゴト紹介 | 25 |
| ・船舶検査官 中平 樹 / 船舶測度官 湯峯 充彦 | 26 |
| 船員を支える陸上のシゴト紹介 | 27 |
| ・陸上職技術系 折戸 悠太 | 28 |
| ・陸上職技術系 柿沼 徹也 / オペレーター 原 拓輝 | 29 |
| ・陸上職事務系 新開 雄史 / 事務 橋本 皆美 | 30 |

SEA-GOTO

海のシゴト ガイドブック

船長

船の最高責任者「船長」とは

船長は船の最高責任者です。船長は船の知識や操船技術だけではなく、船員をまとめるリーダーシップやコミュニケーション能力、そして安全を遵守するための判断力などあらゆる面で高い能力が問われます。

Captain MASAYA ITANO

Captain SUSUMU DANSHITA

Captain SHINYA OISHI

CAPTAIN & OFFICER

航海士

海上を行き交う船の運航管理を行う「航海士」とは

航海士は、航海中、交代で24時間各々が決められた時間に甲板部員と一緒に航海当直（見張りや操船など）の業務を行います。現場での指揮命令は航海士が行い、荷物の積み下ろしの確認や貨物の管理、船の整備など幅広く担当する重要な役割を担います。航海士には一等・二等・三等の等級があり、国家試験である「海技士」の資格が必要です。

Officer KENTA TSUSHIMA

Officer TATSUYA TSUJI

Officer RYO NAKAMURA

船長

大石 晋也 日本郵船株式会社 (おおいし しんや)



スマホでCHECK!
インタビュー記事の全部が見られる!

CAPTAIN



乗組員とのコミュニケーションを重視

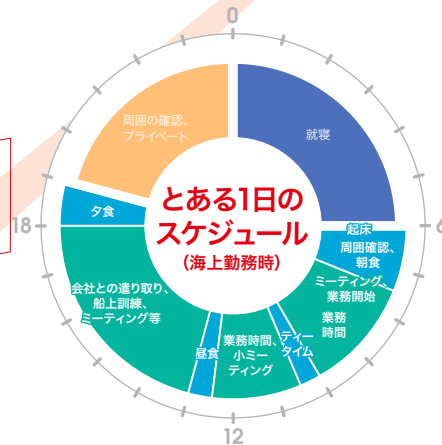
—業務内容について教えてください。

船長は、会社から任された船を安全に運航し、お客様の荷物を安全にスケジュール通りに運ぶ使命があります。

昨年まで原油タンカーの船長として日本～中東を行き来していました。航路は単純ですが、船舶の集中するシンガポール海峡を通過し、海賊事件の報告があがる、マラッカ海峡、アラビア海を航行するなど、特に気を遣う海域もあります。

航海中は定期的に安全訓練、保安訓練を実施し、船員の安全意識を高め、万が一の場合に備えています。原油タンカーの航海で一番気にするのが喫水（きつすい）*です。積荷満載状態での喫水は20mを超えます。また、シンガポール海峡は潮汐を利用して通過しますので、タイミングが合わ

本船の責任者で、会社からも乗組員からも信頼される存在



なければ、座礁の危険もあり綿密な計画が必要です。全乗組員のチームワークが必要ですので、日々の乗組員の士気をあげる努力は欠かせません。

また原油タンカー（VLCC）を運航する場合は東京タワーの高さと同じくらいの高さがあり、30万トンもの原油を積んだ状態になるため、他の船種よりも操船しにくいので、狭水道や船舶輻輳（ふくそう）海域*では特に気をつかいますが、なるべくピリピリしないように気をつけています。

* 喫水…船舶が水上にある時に船体が沈む深さのこと

* 船舶輻輳海域…船舶交通が非常に多い海域のこと



本店にて、業務内容を語る様子

船長を目指すキミへ

MESSAGE

海の蒼さ（あおさ）をご存じでしょうか？
海の広さをご存じでしょうか？
船が一度大洋に出ればそこは蒼い大海原。
目指すは次の港。
気持ちが高揚してあがるでしょう！
ぜひ、海の仕事に興味を持っていただきたいです。



船上からしか見えない美しい夕暮れ

船長

板野 昌也 株式会社商船三井 (いたの まさや)

スマホで CHECK!



インタビュー記事の 全部が見られる!



—業務内容について教えてください。

現在は人事部勤務です。当社は陸上勤務と海上勤務の社員がおりますが、陸上・海上両方の人事マネジメントをしています。実はまだ海上職（船長）から異動したばかり

船上でのコミュニケーションが安全運航につながる

で、試行錯誤しています。朝は通勤中に1日の仕事の計画を立てています。こんなところは船長業務の習慣がもしれませんか。

—仕事上で常に心がけていることはありますか？
一番は本船の安全運航です。そのためには、乗組員全員が明るく楽しく、やりがいをもって業務を進められる雰囲気づくりをするのが私のこだわりです。船内では限られた空間で乗組員と長い間生活をするので、全員のモチベーションを維持するためにも、船内パーティーや運動会などを開催していました。全員が楽しそうな顔をしているのが、私の最大の楽しみです。



乗組員とデッキに集まる様子

一等航海士

中村 亮 川崎汽船株式会社 (なかむら りょう)

スマホで CHECK!



インタビュー記事の 全部が見られる!



🌀

乗組員とのコミュニケーションを重視

—業務内容について教えてください。

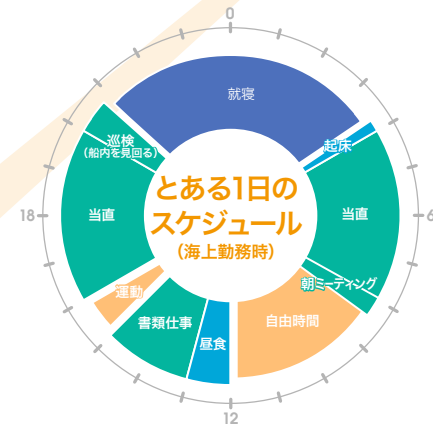
航海士の役割は、船を安全に運航させることです。具体的には、1日8時間任されている航海当直を行い、船が安全に航海できるよう周囲や積荷を見張り、操船を行います。

一等航海士の場合は、港で荷下ろしを監督することや、航海中の積荷にトラブルがないよう管理すること、また、船の出入港では甲板上で、船を岸壁に着けたり離したりする作業の指揮監督などを行う場合もあります。

—仕事上で常に心がけていることはありますか？

海の上では人員も限られています。陸にいる仲間を手伝ってもらうこともできません。目の前で起きたトラブルは責任をもって自己完結すべく務めています。

目の前の事象に対して責任をもって自己完結する



—航海士としてやりがいを感じることはどんなところですか？

人に認められていると感じた時です。これは、陸上の仕事と海上の仕事に差はないと思います。ただ、船の上では、当然人間関係は濃密になりますので、喜びはその分大きいと思います。

一等航海士を経験した時は、船員・船・貨物を預かっていると実感できました。お預かりしている荷物を無事に運ぶことが一番大切なため、無事にお届けできた時には、本当にホッとします。それがやりがいというのかもしれない。



真剣にインタビューに応える様子

船長

段下 進 日鉄物流株式会社 (だんした すずむ)

スマホで CHECK!



インタビュー記事の 全部が見られる!



—業務内容について教えてください。

製鉄所の鋼材（製品）を港から港へ運ぶ貨物船で船長として働いています。船の離接岸・乗組員の健康状態の把握・操船などさまざまな業務があります。

安全第一で貨物と乗組員を守る

操船においては、例えば全天候バース*に船を入れる時は、幅が狭いのでとても緊張しますし、難しいです。船は乗組員と力を合わせて動かしているので、とくに乗組員の健康には気を配っています。船長は、船上における様々なことに対して最終判断を下す必要がありますので、常に緊張感をもって職務にあたっています。

—仕事上で常に心がけていることはありますか？

安全第一を心がけています。乗組員一人ひとりに家族があり、万一の事故などあれば失うものの大きさは計り知れないからです。



ブリッジで双眼鏡をかまえる様子

*全天候バース…屋根がついて雨の中でも荷物の積み下ろしができる船の停泊場所



LNG船：尾州丸

航海士を目指すキミへ MESSAGE

技術の発達で、航海士として船を運航するということに対する特殊性がなくなってきています。あるいは、なくそうとしているのが世の中の流れです。これから求められるのは、航海士の経験を生かしてさまざまな分野で活躍する能力です。

一等航海士

津島 健太 日鉄物流株式会社
(つしま けんた)

スマホで
CHECK!



インタビュー記事の
全部が見られる!!



—業務内容について教えてください。

荷役当直(主に積付)・航海当直・離着岸作業を行っています。荷物を積む時は、船の前後の傾きを調整しながら積んでいきます。なるべく水平になるように積んでいく

日本の経済を支えている という自負と実感

のですが、難しい作業で経験が必要になります。

—仕事上で常に心がけていることはありますか？

24時間いろいろな時間帯に仕事をするので、休憩時間はすぐに休むようにして、メリハリをつけて仕事に打ち込めるようにしています。

—津島さんの仕事を一言で言うとどんなものですか？

物が運べないと経済が回らないと考えると、海運という仕事は日本の経済そのものと言えるかもしれません。「自分たちがいないと経済は回らないだ」という自負と実感、そして責任感をもって業務にあたっています。



海図を確認の様子

二等航海士

辻 達也 日鉄物流株式会社
(つじ たつや)

スマホで
CHECK!



インタビュー記事の
全部が見られる!!



—業務内容について教えてください。

航海当直では、周囲の船舶の動きや危険物がないかなどを確認するための見張りを主に行っています。船は24時間航海を続けますので、航海当直という体制で4時間

世の中の役に立っている 実感を持てる仕事

ずつ3交代、1日8時間で勤務しています。

また、出入港の作業、碇泊時には甲板での作業を行います。甲板の作業は船の補修を行ったりします。船体にサビがついていたら落として、ペンキを塗るなど、常に綺麗にしています。出入港作業では港に船をつける時に使うウインドラス(揚錨機)の操作も行っています。

—仕事上で常に心がけていることはありますか？

常に点検や補修などを行い、安全第一に作業に取り組むことです。理由は自分自身が怪我をしないのはもちろんのこと、他人にも怪我をさせないためです。船上では危険な作業もありますので気を付けています。



荷役の担当者に連絡する様子

機関長

エンジニアたちの リーダー「機関長」とは

機関長は、船を動かすエンジンをはじめ、さまざまな機械、装置の運転管理などを行う「機関部」の責任者です。機関士のすべての業務が安全かつスムーズに行えるよう、機関から職場の環境にいたるまで気を配ります。

Engineer
NOBUHISA HAYASHI



Engineer
ATSUSHI KUDO

ENGINEER

機関士

船のエンジニア 「機関士」とは

船にはエンジン・ボイラー・発電機などさまざまな機械や装置が搭載されています。これらの管理・メンテナンスを行うのが「機関士」です。機関士には一等・二等・三等の等級があり、国家試験である「海技士」の資格が必要です。

Engineer
TSUYOSHI EBIKO

Engineer
KANTA TAGUCHI

Engineer
YUKI NANJI

Engineer
RIKU TAMURA



機関長

林 伸久 株式会社商船三井
(はやし のぶひさ)



ENGINNER

海上勤務の経験を陸上業務に生かす

—業務内容について教えてください。

日本人の船員が乗船する船の人員配置、船員の人材育成を行っています。

機関長の配乗計画の立案や、若手の教育方針を策定することの他、退職手続き、陸上勤務要員（機関士）の交代計画立案などです。

—機関長時代、仕事のやりがい？

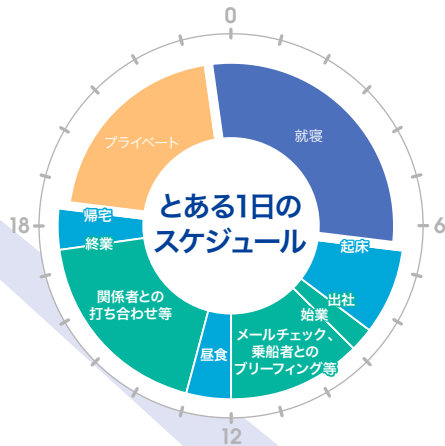
エンジンや機関に不具合が発生する前に異常の予兆を感知したり、修理や不具合の原因を早急に突き止めたりした時、自分自身のスキルで結果が得られるという実感があることです。

スキルが上がってくると、だんだん動が良くなってきま



機関室

感覚を研ぎ澄まし、 不具合から船を守る



す。感覚がだんだん研ぎ澄まされていくのか、見たり触ったりすると「何か変だな」ということに気づく時があります。調べてみると故障する寸前だったりして、壊れる前に気づいて修理すれば船の運航にも影響は出ません。そんな時は非常にやりがいを感じますね。

—仕事上で常に心がけていることはありますか？

自分自身が海上勤務をしていた時のことを思い出しなが、気持ち良く働いてもらうため、可能な限り職員が納得のいく配置や交代を行えるように心がけています。



本社エンジン模型前にて

機関長を目指すキミへ

MESSAGE

好きこそ物の上手なれとはよく言ったもので、好きと感じられれば多少のつらいことは乗り越えられます。

まずは、海が好き、働くことが好き、海の仕事に興味がある、から始めてみてください。

機関長

工藤 篤志 北星海運株式会社
(くどう あつし)



—業務内容について教えてください。

機関長は、船の機関部分の責任者なので、普段は船長や航海士とブリッジにすることが多いです。

船の管理や整備を行う機関士たちを統括する仕事をし

機関長の最も大切な仕事は「コミュニケーション」

ているため、ブリッジから機関室に待機している機関士に内線で指示を出して、日々の点検作業を行っています。

船が動いている間は、動力となるエンジンの出力、船上で生活するために必要な電気をつくる発電機の発電量、蒸気を発生させるボイラーなど、すべての機関がスムーズに動くようチェックしています。

全長約170mもの大きな船を機関士と守り続けるのですから、チームワークが大切になります。昔、上司から、エンジニアの人間関係が良くないとエンジンがトラブルを起こす、と言われたのを心に留めて、日常会話も大切にするなど、コミュニケーションは大切にしています。



ブリッジで機関室に指示する様子

一等機関士

田村 陸 川崎汽船株式会社
(たむら りく)



—業務内容について教えてください。

私たちの業務は、船上で乗船する海上勤務と、陸上から船の航海を支える陸上勤務を交互に任せられます。現在の配属は陸上勤務で、優秀な外国人船員の確保と育成の

一人ひとりが責任を持ち 大きな達成感を感じられる仕事

業務、日本人船員の就業規則、福利厚生など人事に関わる仕事を行っています。これらの仕事は海上勤務で船員の経験をすることが必要不可欠だと思います。実際に海上で仕事をすることがあるからこそ、船員全員が船の安全運航を支えていることを肌で感じ、船員を育てることへの大切さを実感できるからです。

—仕事上で常に心がけていることはありますか？

私が一番職場で心がけているのは人間関係です。意識しているのは極力笑顔で人と接するように心がけております。現在の職場は心がけずとも楽しい職場なので自然と笑顔になれ、チーム一丸となって業務に取り組んでいます。



本社受付前にて

一等機関士

南治 侑紀 日本郵船株式会社 (なんじ ゆうき)



機関士として心がけていること

—業務内容について教えてください。

乗船している時は、船の安全運航を維持するため、機器のオペレーションとメンテナンスが主な仕事です。

陸上勤務になった場合は、陸から船をサポートする役割の部署に配属されることが多く、現在は自動車輸送品質グループに配属され、主に自動車船のトラブル未然防止活動と、運航コスト削減活動を実施しています。

—仕事上で常に心がけていることはありますか？

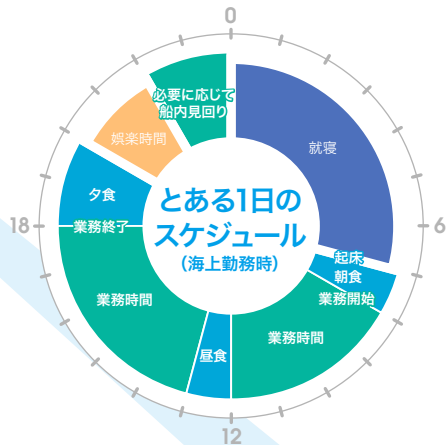
客観的に状況を判断することです。

一つの視点だけではなく、複数の視点から物事をとらえ、最適な方法を考え、対応することを心がけています。また、他部署の方と積極的に交流を持ち、自分の知識を



本店前にて

安全運航を支えるため、
メンテナンス計画を立てることが重要！



広げいろいろな視点で考え、アイデアが生まれるよう行動しております。仕事において一人でできることは限られていますので、時には仲間を頼り頼られ、時には自分のみでも解決できるよう、日々いろいろなことを考えながら仕事をしています。

—南治さんにとって機関士とはどんな存在ですか？

機関士とは、なくてはならない歯車のような存在でしょうか？目立たないかもしれないけど、組織の中でいなければ立ちゆかなくなるような、なくてはならない仕事だと思っています。



音で機械の調子を診断する様子

機関士を目指すキミへ

海事業業は一般のお客様の前に出ることが少ないため、なかなか表舞台に出ませんが、島国の日本ではなくてはならない重要な仕事です。

皆さんと一緒に仕事をすることを楽しみにしております。

一等機関士

蛸子 剛 北星海運株式会社 (えびこ つよし)



—業務内容について教えてください。

船の設備を管理・整備するのが仕事です。

基本は8時間勤務を守っていますが、エンジントラブルなどが発生すれば、いつでも対応する必要があります。

丁寧な仕事で落ち着いて対応
安全運航を守る

—仕事上で常に心がけていることはありますか？

部品や使ったものを元に戻すなど、丁寧に仕事をする事です。あとは焦らない・イライラしないことです。雑に良いことは一つもありません。これは経験からも学んだことです。

—仕事上で将来の夢はありますか？

機関長になることです。そのためにはコミュニケーションが必須だと思います。現在の機関長は、チームの雰囲気をつくってくれます。技術的な経験ももちろん素晴らしいですが、機関士3人の雰囲気をよくする環境づくりをしてくれるところが一番すごいです。



エンジン整備をする様子

二等機関士

田口 寛太 北星海運株式会社 (たぐち かんた)



—業務内容について教えてください。

機関士の仕事は、船の整備やメンテナンスなどを行うものです。日々の見回り・点検業務の中で、機器の不具合を早期発見したり、整備を行うようにしています。

船へのロマンを
追いつけて機関士に

—この仕事に興味を持ったきっかけは何だったのでしようか？

私は水産高校出身で、高校2年の時に実習船に乗る授業があったんです。大きな船を船員が力を合わせて動かしているのを知って、自分もその一員に加わって船を動かしたらカッコいいなと思ったことが、機関士という仕事に興味をもったきっかけです。

—田口さんにとって「機関士」とは？

一言でいうとロマンです。大きい船を初めて見た時も、大きいエンジンが動いているのを見た時も、すごく感動します。私が船の勉強をしてロマンを追いつけた結果がこの仕事、機関士です。



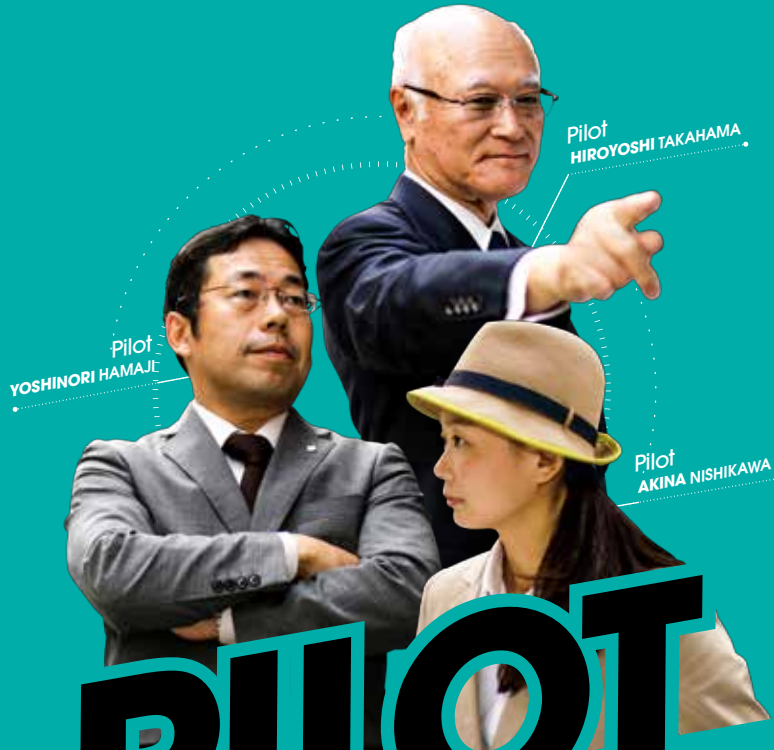
分解した部品を整備する様子

PILOT

水先人

船を安全に港へ導くプロフェッショナル!
国家資格「水先人」とは

多数の船舶が行き交う港や海峡などを航行する時には船舶事故や悪天候などにより予定どおりの出入港ができないなどの問題が伴います。そこで、その水域の事情や気象も知り尽くした「水先人(パイロット)」が船長を補佐します。広く深い知識と経験を有するプロフェッショナルです。水先人には一級・二級・三級があり、国家試験である水先人の資格が必要です。



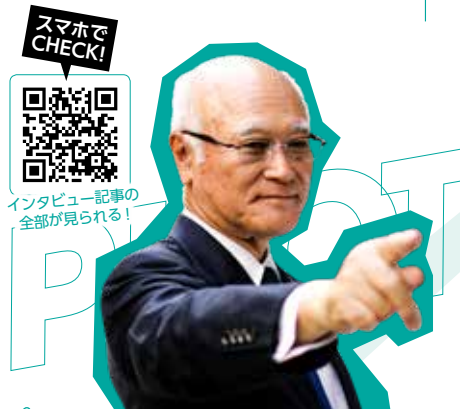
Pilot
HIROYOSHI TAKAHAMA

Pilot
YOSHINORI HAMAJE

Pilot
AKINA NISHIKAWA

一級水先人

高濱 洋嘉 内海水先区水先人会
(たかはま ひろよし)



インタビュー記事の
全部が見られる!



水先人は船長のアドバイザー

—業務内容について教えてください。

内海水先区の水先人は瀬戸内海に出入航する大型船を安全にかつ効率的に嚮導(船を導く)するのが仕事です。

そのためには事前の準備を行い、乗船してからは船長のアドバイザーとして乗組員と協力しながら目的地まで船を嚮導します。

船長が憧れる職業「水先人」

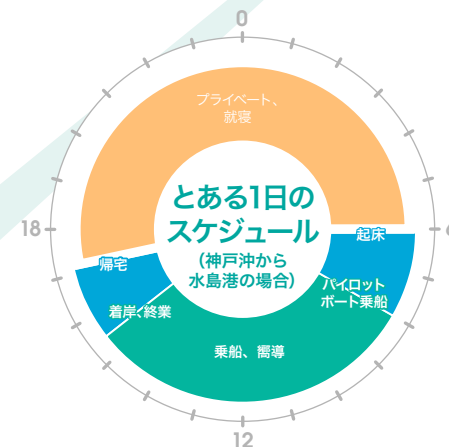
—水先人を目指すきっかけとなったことや理由はどのようなものだったのでしょうか?

船に乗りたいと思ったのは中学生頃からです。水先人になりたいと思ったのは船長になり4、5年がたった頃。



船からの景色

船長が憧れる その先の職業「水先人」



世界の港で大型船を操るパイロットの姿に憧れを抱いたこと、船長よりさらにステップアップしたいと思ったことがきっかけです。

—水先人という職業の良いところを他にも教えてください。

長く働くことができるという点です。内海水先区水先人会の場合、75歳の誕生日前まで働くことができます。嚮導する船の船長・乗組員は90%以上外国人なので、国際的な交流ができる点でも気に入っている点でしょうか。



船長との記念写真

水先人を目指すキミへ

MESSAGE

水先人は国家資格による技術を持った職業として、また、職場である大型船では外国人乗組員と一緒に仕事し交流できるという国際的な職業でもあり、日本経済や、社会に大いに貢献できる魅力ある職業です。

二級水先人

西川 明那 東京湾水先区水先人会
(にしかわ あきな)



—水先人として常に心がけていることはありますか？

担当した船舶の船長に満足していただけるような操船をするよう心がけています。

水先人は、船長の要請によって乗船するアドバイザー

水先人は「無冠の外交官」

ですので、たとえ自分が安全だと思っていても船長が不安を感じているようであれば、速力を落としたり航行ルートを変更するなどして、船長が不安を感じないような操船をするようにしています。

—水先人としての将来の夢は何でしょうか？

一級水先人となり、より深く東京湾について知りたいと思っています。

尊敬する大先輩から「水先人が船長からもらう最高の褒め言葉はExcellentではない。その上にはBeautifulがある。」と教えていただきました。いつかは私も「Beautiful job!」と言っていただけるよう日々精進していきたいです。



船の出航をサポートする様子

二級水先人

濱地 義法 大阪湾水先区水先人会
(はまじ よしのり)



—水先人とはどのような仕事なのですか？

大型船の船長は、さまざまな技術・知識・経験を持っていらしゃいますが、世界中の港の状況を一人の船長が深く理解することはできません。

趣味であり、楽しみであり、仕事であり、社会貢献の手段

特に外航船の船長は港内操船の経験が少ないという場合が多く、多くの場合水先人が適格に助言して入出港を安全に導くというサービスが求められます。

—どのような「水先人」を目指していますか？

難しい質問です。仕事上では夢であった船長も水先人も経験させていただいています。

今後は無事故で水先人をリタイアできるように粛々と業務をこなしていくだけではなく、将来は水先人全体のシステム・品質管理・考え方・最新技術の活用など改善すべきところは改善し、船会社や社会経済に貢献できればと思います。



タグボート研修の様子

SHIPBUILDING

造船

IT技術×匠の技術とのコラボレーションにより成り立つ「造船」とは

船は一隻ごとのオーダーメイドです。最新のIT技術を駆使した設計や部材切り出し、絶妙なカーブを作り出す匠の技術など、船ができるまでに数多く存在する工程を、最適な技術で対応するため、各分野で数多くのプロフェッショナルたちが活躍しています。



造船営業

橋本 学 墨田川造船株式会社
(はしもと まなぶ)



—業務内容について教えてください。

主に船の新規建造につながる営業を担当しています。工場が安定的に操業できるように、将来の受注の見通しを意識しながら仕事を確保しています。

プロジェクトを任せてもらえる その信頼が最高の営業成績

会社の窓口としてお客様と直に接しながら、ご要望をひとつひとつ形にし、満足していただけるような船舶を造りあげていきます。

—仕事上で常に心がけていることはありますか？

船造りは、お客様の希望が多岐にわたるため、コミュニケーションが非常に重要です。お客様の信頼を得るため、なるべく顔を合わせて話をし、相手の言葉によく耳を傾けることを心がけています。

完成した船が活躍している姿を目にすると、社会に貢献していることを実感でき、大きなやりがいを感じますし、旅客船などに乗っている人たちの笑顔を見ると、何より嬉しい気持ちになります。



商談中も笑顔を忘れない

造船設計

吉沢 朋泰 墨田川造船株式会社
(よしざわ ともやす)



—業務内容について教えてください。

当社は主に中小型の高速船を建造しており、その中で船体の設計を行っています。

船によっては何通りも設計案を考え、最適な図面を描か

「素晴らしい！」という 船主の言葉が一番の喜び

なければなりません。これが難易度の高い仕事ですが、自分の頭の中でイメージしたものが、実際の形となった時の充足感は格別です。

—仕事上で常に心がけていることはありますか？

とにかく図面のミスを少なくすること、また、他人が見やすい図面を描くことを心がけています。

図面のミスは現場工程に多大な影響を与えますし、ミスの原因追究・対処方法を行うのは設計した自分であるため、時間の浪費は自分の設計業務にも悪影響を及ぼします。焦りや不安で精神的に苦しく感じる時もありますが、ひとつひとつの業務を着実に終わらせ、発注してくれた船主の喜び顔を見るのが一番の喜びです。



図面に手に加工を指示する様子

造船営業

早間 聖輔 住友重機械マリンエンジニアリング株式会社
(はやま せいすけ)



—業務内容について教えてください。

新造船の営業を担当しています。お客さまが希望する船について、交渉や提案を行います。また、新たに開発した船をこちらから売り込んでいくこともあります。

幅広い知識と、柔軟な適応力で 世界を相手に新造船を受注する

—なぜ造船所で働こうと思いましたか？

世界を相手にする仕事をしたかったからです。育ったところが海の近くだったので、海や船には関心がありました。その中でも巨大な製品をつくらしている造船業に魅力を感じました。

—今の仕事に就くためにどんなことをしましたか？

また、どんな勉強をしましたか？

人とのコミュニケーションを大事にしてきました。高校時代に海外で学ぶ機会がありましたので、語学の勉強のみならず、外国の人と交流しながら、相手の国のことを調べたり、教えてもらったりしました。

—この仕事について良かったことは？

また、仕事の中で得られたことは？

自分のイメージしていたことと同じだったのが良かった点ですね。様々な国の人と接しているうちに、視野が広がっていくのを感じています。

(引用：Shipbuilding News Vol.12)

造船開発

安齋 圭祐 ジャパン マリンユナイテッド株式会社
(あんざい けいすけ)



—業務内容について教えてください。

技術研究所で北極や南極の氷に覆われた海を航行できる船の研究開発をしています。南極観測船「しらせ」がよく知られていますが、この船も当社で建造されたものです。

自分たちの技術研究で 北極、南極を運航する船を開発

—なぜ造船所で働こうと思いましたか？

子どもの頃から機械などに触れることが好きで、「モノづくり」に興味がありました。造船の仕事は、自分でつくったものが大きな製品として形になるので、とても魅力を感じました。

—今の仕事に就くためにどんなことをしましたか？

また、どんな勉強をしましたか？

船の研究開発にとって必要になる科目は、主に数学と物理です。大学時代には人力飛行機を造るサークルで活動していました。手づくりの作業は大変でしたが、仲間と力を合わせて一つのモノをつくりあげた経験は大きな財産になっています。



南極観測船「しらせ」
(引用：Shipbuilding News Vol.12)

造船設計

中田 元重 三井造船株式会社
(なかだ もとえ)



—業務内容について教えてください。

入社以来、船の構造設計を担当しています。最初は本社にいましたが、いまは造船工場で、船全体を細部まで設計して、図面にする仕事をしています。

設計者として、より良い船を提案 新技術を活かしたものづくりに挑む

—なぜ造船所で働こうと思いましたか？

もともと、「モノづくり」に関心があり、大きなものを作りたいと思っていました。大学では造船工学を専攻していたので、船の設計ができるところで働きたいと思いました。

—この仕事について良かったことは？

また、仕事の中で得られたことは？

何よりも学生の頃の夢だった、設計の仕事ができることです。工場にいて、自分が設計したものが、あの巨大な船の形に仕上がっていくところを目の当たりにできるのも魅力です。そして、船を造るときに現場の苦労などがよく分かるようになりました。



新造船最終試験の様子
(引用: Shipbuilding News Vol.12)

造船製造 組立 (溶接)

阿部 みぎわ 株式会社新来島どつく
(あべ みぎわ)



—業務内容について教えてください。

入社以来、船体の一部を組み立てる仕事をしています。鉄板と鉄板を「溶接」によって繋げていく作業です。溶接作業には資格が必要となりますが、経験も大事で、10年

基本に忠実に！女性技能者として 溶接の専門技術で携わる船造り

間この仕事で頑張っています。

—なぜ造船所で働こうと思いましたか？

高校の時に造船所を見学する機会があり、そこで見た巨大なブロック（船体の一部）とその大きさに感動しました。自分も船造りにチャレンジしてみたいと思いました。

—仕事で大変なことは？ どんな苦労がありましたか？

最初は体力面がきつかったです。溶接の機械が重いので、運ぶのが大変でした。でも、今では片手で持てるようになりました。他には造船特有の専門用語があって、最初は何のことも分かりませんが、先輩や上司が優しく教えてくれたので、今では理解できるようになりました。



溶接箇所をチェックの様子
(引用: Shipbuilding News Vol.12)

造船製造

島崎 賢人 墨田川造船株式会社
(しまざき まさと)



—業務内容について教えてください。

製造現場の管理・監督を担当しています。以前は技術部に所属しておりましたので、設計で培った技術力を活かして製造工程や工事方法の計画を検討したり、現場作

下町の技術力、行動力、連携力で 船主が求める最高の船に仕上げる

業員への指示を行っています。

—仕事上で常に心がけていることはありますか？

いかに効率よく造れるかを常に考えています。また、私たちの建造している船は高速船が多く、軽量化や耐久性を常に追求しています。

—やりがいを感じるのとはどんなところですか？

私たちが造る船に量産タイプはなく、常に唯一のものを建造しています。

図面から描き起こしたものが形になり、それが人を助けたり喜ばれたり活躍する姿を見ると感動します。

苦労も多い分、自分が手がけた船が海に浮かんだ時は喜びもひとしおです。



職人に作業の指示をする様子

造船製造 ぎ装/機関

北岸 絢音 今治造船株式会社
(きたがし あやね)



—業務内容について教えてください。

機関室内の「ぎ装」を担当しています。船内の内装工事、エンジンや航海計器など様々なパーツを取り付ける作業のことを言います。私の主な作業はエンジンなどの

新造船に欠かせない 機関の検査や動作確認を担う

機械がちゃんと動くかどうかを検査したり、調整や確認をすることです。

—なぜ造船所で働こうと思いましたか？

大学ではエンジンなどの機械を学ぶ機関科を専攻していて、何度か実習で船に乗る機会がありました。そこで「船を造ってみたい！」と思うようになったのがキッカケです。

—今の仕事に就くためにどんなことをしましたか？

また、どんな勉強をしましたか？

もともと科学が好きでしたから、大学では物理を中心に勉強しました。造船所でのインターンシップでは、主に設計を担当させていただきましたが、現場での仕事もとても大事だと感じることができました。



エンジンの検査をする様子
(引用: Shipbuilding News Vol.12)

総合技能職 (船舶修理鉄工)

上田 秀明 向島ドック株式会社
(うへだ ひであき)



インタビュー記事の
全部が見られる!



—業務内容について教えてください。

主に、溶接やガス切断をしています。例えば、手すりや階段など、船の鉄でできている部品が取れてしまった時、それを溶接で再度取り付ける時もありますし、新しいものを作っ

自分の手でいろいろなものが 作り出せる喜びと驚き

てつける時もあります。基本的には自分で現場を見に行っ
て、寸法を測り、工場で作って納品します。自分の手で部品
が組み上がっていく様子を見ると、やりがいを感じます。

—仕事上で常に心がけていることはありますか？

自分が関わった仕事は全体を見渡し最後までやり切る
ことです。

造船という仕事はいろいろな工程の人と関わりながら
やる仕事なので、流れを自分
で止めないようにしなければ
なりません。また、溶接やガ
ス切断の工程では、火花が出
るなど危険が伴います。一步
間違えると、火災や怪我にも
つながりますので、毎回気を
引き締めて作業にあたってい
ます。



部品の溶接作業の様子

総合技能職 (船舶修理鉄工)

河本 雅弘 向島ドック株式会社
(かわもと まさひろ)



インタビュー記事の
全部が見られる!



—業務内容について教えてください。

私は鉄工を担当しています。例えば外板に凹みがある
場合はガスバーナーでその部分を切り取って新しいもの
に取り替えます。腐食すると鉄板が薄くなるのでその部

経験と知識を基に 日々挑戦する仕事

分も交換します。

作業としては鉄をガスで切断する「ガス切断」、新しい部
品に取り替える時に鉄を溶かしてくっつける「溶接」、そし
て鉄を曲げる作業を行う「撓鉄(ぎょうてつ)」があります。
海難などで船が損傷した場合など、さまざまな理由で
当社のドックに入った船に対し、決められた期日までに
しっかり修理しなければならないので、経験と知識をも
とに挑戦する日々です。

—仕事上で常に心がけて
いることはありますか？

お客様に喜んでいただく
ために、早く、丁寧な仕事を
することを心がけています。

また、怪我には注意してい
ます。安全第一です。



撓鉄(ぎょうてつ)作業の様子

総合技能職 (船舶修理機関)

小川 恭典 向島ドック株式会社
(おがわ きょうすけ)



インタビュー記事の
全部が見られる!



—業務内容について教えてください。

船のエンジン、プロペラ、クラッチなどの整備をする作
業で、具体的には汚れを洗浄して、部品を交換して組み
直したりしています。車でいうと車検にあたります。

船の修繕を通して 社会の役に立つ

船には部品がものすごくたくさんあるので、取り違えや
紛失がないよう気を配って作業を行っています。船に行っ
て、部品を外して、工場に持ってきて整備を行い、また船
に行き取り付ける、といったように工程は多いです。

船の定期検査は5年に一度あるのですが、その定期検
査の約1週間の間に必要な整備を行います。

—仕事上で常に心がけていることはありますか？

お客様の次の仕事の日程
を崩さずに丁寧に安全に作
業することです。そのため
にはチームワークが大切です。
仕事での人間関係は大切に
しています。



エンジン部品の整備をする様子

総合技能職 (船舶修理機関)

安部 俊彦 向島ドック株式会社
(あべ としひこ)



インタビュー記事の
全部が見られる!



—業務内容について教えてください。

エンジンやプロペラなどの整備です。
整備では、点検や分解・洗浄など手順が多く、たくさ
ん覚えることがあるのでなかなか大変です。

船の医者のような感覚で 修繕に取り組む

ひとつひとつの部品ごとに異なった特性・原理がある
ので、それを把握する必要があるため、5～6人のチー
ムに分かれて仕事をします。

—仕事上で常に心がけていることはありますか？

丁寧に迅速な行動です。以前部品を壊してしまったこ
とがあります。ちょっとした焦りがもたれていること
が多いので、なるべく落ちついて仕事をするようにと心
がけています。

部品も船会社にとって重要
な資産であるのでかなり気
をつけていますし、丁寧にや
ることで、結果的には早く次
の仕事に移れると思います。



部品のメンテナンスの様子

Agent
HARUYUKI MIIKE

Agent
TAKESHI KOBAYASHI

AGENT

海事代理士

船に関する複雑な手続きを代行する
国家資格「海事代理士」とは

陸上と同様に海上にも法律が存在します。海上を行き交う船も新造した時や持ち主が変わった時などさまざまな場面で所定の手続きが必要ですが、船にまつわる法律は非常に複雑なものになっているため、海事代理士が代行して行うことが多くあります。「海の法律家」とも呼ばれる専門性の高い仕事です。

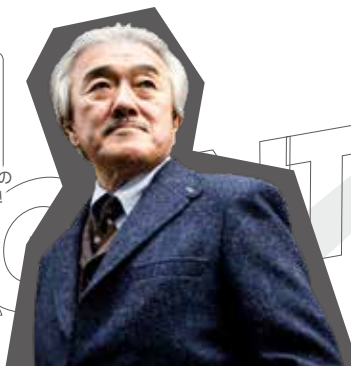


海事代理士

三池 治行 三池海事事務所
(みいけ はるゆき)



スマホで
CHECK!
インタビュー記事の
全部が見られる!



—「海事代理士」の業務内容について教えてください。

海事代理士は、船舶を所有している方などから依頼を受け、行政機関に対して、さまざまな申請・届出などの手続きや書類作成を行うことのできる、唯一の国家資格者です。

海の法律を知り尽くし、 船と人の懸け橋を担う

依頼者である個人または企業と行政機関の橋渡し役として、業務を全体的に見渡し、依頼者には的確なアドバイスを行い、また行政機関には正確な事務手続きを行うことにより、業務をスムーズに進行させる役目を果たしています。

海に関する手続きは非常に複雑で、外国で造った船の場合は書類はすべて英語などの外国語になります。そのため専門的な知識がないと手続きをするのは大変です。

船舶の登記については、弁護士、司法書士も行えます。しかし、その後の船舶国籍証書取得や船舶検査などは、船舶所有者または海事代理士のみが行うことのできる業務とされています。



船舶検査の受検に向けた書類確認

海事代理士

小林 健史 木村司法書士・海事代理士・
行政書士事務所
(こばやし たけし)



スマホで
CHECK!
インタビュー記事の
全部が見られる!



— どのところにやりがいを感じますか？

船に関する法令は多岐に渡り、一つの事柄しか変動がない場合であっても、連動して複数の手続きを順序立てて進める必要のある場合が往々にしてあります。時には

依頼主と行政をつなぐ 「海の翻訳家」

船が出航するまでの時間との戦いである場合もあり、ミスが許されません。依頼主が対応を忘れていている可能性もふまえて、率先して手続きの総合的な管理をしています。未然にトラブルを防げた時には、専門職としてやりがいを感じます。時間内に無事に発航できるとホッとします。

— 海事代理士として今後どんな夢を持っていますか？
海事代理士という仕事は、一般的に広く知られた業務とは言い難い、ニッチな分野であるため、事業や業務の知識を持続的に受け継いでいくことが難しいと感じています。試行錯誤しながら、未来に向けて円滑に事業承継ができればと考えています。



海事六法を手に

GOVERNMENT

Government
ATSUHIKO YUMINE

Government
TATSUKI NAKAHIRA

船舶検査官・船舶測度官

船舶の安全を守る！
「船舶検査官」「船舶測度官」の仕事とは

船舶に関する専門的知識や経験を生かして、日本全国の港や造船所などで、船の安全の確保や環境保全などのために日本船や外国船に立ち入り、安全設備などの検査をしたり、船の大きさを測ったりする仕事です。



船舶検査官

中平 樹 国土交通省 関東運輸局
(なかひら たつき)

スマホで
CHECK!



インタビュー記事の
全部が見られる！



—業務内容について教えてください。

船舶検査官の主な業務は、「船舶の安全」と「海洋汚染等の防止」を目的として、船舶や船内で使用する機器や設備の検査をすることです。新しく建造される船舶の図面や、

船の安全と海洋環境を守る エキスパート

新しく船舶に設置される予定の製品が、法律に基づく技術基準に従って設計されているか確認を行う仕事や、造船所などで船舶や設備などを実際に検査し、安全基準、環境基準に適合しているか判断する仕事などがあります。

—仕事のやりがいはどこにありますか？

なんといっても自身が検査の担当をした船が無事に就航し、動き始めることだと思います。

初めて担当した船では分からないことだらけの状態でも図面に向き合い、ひとつひとつ法律に適合しているか決められた時間内で確認を行い、分からないことがあれば周りの先輩検査官に教えていただいたなど、とても思い出深いです。



船体検査の様子

船舶測度官

湯峯 充彦 国土交通省 中国運輸局
(ゆみね あつひこ)

スマホで
CHECK!



インタビュー記事の
全部が見られる！



—業務内容について教えてください。

船の大きさを測ることで、船の安全確認や税の計算をする上で基準となる、トン数を算定するのが船舶測度官の仕事です。トン数は、船の大きさや能力を表します。

海事産業の重要な指標を定める 「縁の下」の力持ち

—測度官の仕事は船の造船から関わっていくのですか？

まずは船の図面の審査から始まります。審査終了後、造船の段階から関わっていくのですが、船の大きさによってかかる日数は異なります。船体ができたら、構造物ができたら、装飾品がついたら、と船の建造の各段階に合わせて乗船し、検査を行います。

—この職業の魅力はどこにありますか？

一般企業では体験できないようなさまざまな業務、人、場所と関わることができることだと思います。さまざまな体験を通して、人間として成長していけることが良い点だと思います。



船で現場計測の様子

Project Management
TETSUYA KAKINUMA

Office Work
MINAMI HASHIMOTO

Operator
HIROKI HARA

Sales
TAKESHI ARAZAKI

Project Management
YUTA ORITO

PROJECT MANAGEMENT/SALES/ OPERATOR/OFFICE WORK

船員を支える陸上のシゴト

陸上から船や船員をサポートする
プロフェッショナル! 「船員を支える陸上のシゴト」とは

海運業には、海の上で働く人たち以外にも、陸上から船や船員をサポートするプロフェッショナルな職種があります。船を造る計画を立てたり、船を動かすための計画を立てたり、陸の上からでも船や海、海運業に関わることのできる仕事です。



陸上職技術系

折戸 悠太 株式会社商船三井
(おりと ゆうた)

スマホで
CHECK!



インタビュー記事の
全部が見られる!

PROJECT
MANAGEMENT



数少ない技術系社員として求められる仕事とは?

—プロジェクトマネージャーの業務内容について教えてください。

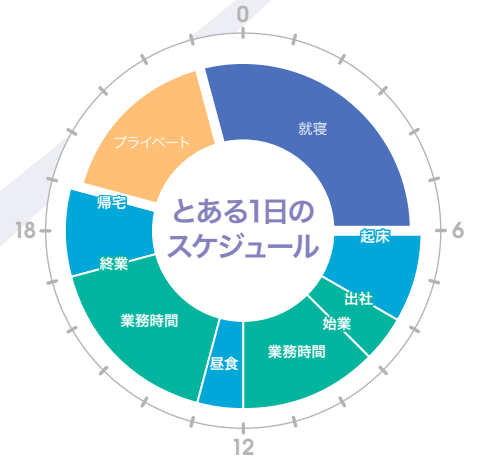
海運会社の技術系社員として、新造船を調達する際の技術面でのプロジェクトマネージャーとしての役割を担っています。

具体的には、新造船の計画から仕様策定、図面承認、建造中の現場監督などを行っております。お客様である荷主さんの目線に立って安全かつ効率的に貨物を運べる船、また当社の乗組員にとってユーザーフレンドリーな船に仕上がるよう、お客様・造船所の人・メーカーの人・社内関係者などたくさんの人と協議を行います。

—仕事上で常に心がけていることはありますか?

船は多くの人と企業が協力して初めてできるものなの

プロジェクトを 円滑に進めるための潤滑油



で、国籍や立場を超えて関係者と良好なコミュニケーションをとり、信頼関係を築くことを意識しています。

当社営業部やお客様と造船所との橋渡しをするようなポジションにいますので、お客様の要望や関係者の意見にしっかり耳を傾けて理解し、良いコミュニケーションをとるように心がけています。

また、技術的な内容を説明する時は、相手に自分の言ったことが伝わっているかを意識しながら、誰にでも伝わるわかりやすい説明ができるよう心がけています。

プロジェクトを円滑に進めるための潤滑油のような存在だと思っています。



新造 LNG 船に携わる



砕氷 LNG 船 : VLADIMIR RUSANOV

海運業の技術職を目指すキミへ

MESSAGE

海運業の技術職は世界経済を肌で感じながら、技術的な仕事ができる数少ない職種だと思います。

海外に行けるのも魅力なので、グローバルに働いてみたい方はぜひ志望してみてください。

陸上職技術系

柿沼 徹也 日本郵船株式会社
(かきぬま てつや)

スマホで
CHECK!



インタビュー記事の
全部が見られる!



—プロジェクトマネージャーの業務内容について教えてください。

海運会社の工務業務は、長期にわたり稼ぎ続けられる良い船を調達するのが主な役割です。現在の市場に合った船の要

巨大な船の生涯に 技術面から関わり続ける

求仕様を作成し、造船所に提示します。造船所で船の価格や納期、そして仕様書を作ってもらいその評価を行います。複数の造船所に依頼しますので、その中で最も競争力のある提案をしたところと交渉し、船の建造における契約を行います。

契約後はその船の建造に対するプロジェクトマネジメントを行う立場になります。この仕事は非常に幅広い知識を要求されます。船には構造、塗装、機関プラント、電気、といったさまざまな要素があり、それぞれの専門家が造船所やメーカーにいます。それを取りまとめるプロジェクトマネージャーでもある我々は、それぞれの専門家と対等に交渉を行っていく必要があります。



造船所で新造船の打ち合わせ

陸上職事務系

新関 雄史 日本郵船株式会社
(あらぜき たけし)

スマホで
CHECK!



インタビュー記事の
全部が見られる!



—営業の業務内容について教えてください。

所属するLNGグループは、LNG(液化天然ガス)タンカーの保有・管理・運航などを通じ、お客様にエネルギーの輸送サービスを提供しています。其中で、私は主に海

島国である日本の生活を 裏方で支える重要な仕事

外の石油・ガス会社・電力会社の営業を担当しています。既存契約に加え、アジア諸国での新規開拓を担当しており、お客様との商談・打ち合わせや、その他社内関係者の方々との交渉などで出張・外出する機会を多く与えられています。

—仕事をされていて嬉しかったことはありますか？

私が担当するLNG船は、規模が大きく、人々の生活に必要な不可欠な電力やガスの供給を支える重要な役割を果たしており、その船を通じたサービスをお客様に提供していることにやりがいを感じます。この仕事は、裏方で人々の生活を支える仕事にやりがいを感じられる人に向いていると思います。



笑顔でインタビューに応える

オペレーター

原 拓輝 川崎汽船株式会社
(はら ひろき)

スマホで
CHECK!



インタビュー記事の
全部が見られる!



—「オペレーター」の業務内容について教えてください。

私の業務は船に積んだお客様の大切な貨物を安全にお届けすることです。どこで何の荷物を積み、どこまで運ぶかという指示や管理を行うのが「オペレーター」

「オペレーター」とは 船と陸をつなぐ懸け橋

の仕事です。

例えば私が担当するお客様は日本国内の電力会社なのですが、オーストラリアやインドネシアからお客様の火力発電所まで石炭を積んで運んでいます。

—仕事上で常に心がけていることはありますか？

可能な限り現場に足を運び、船を見て関係者と話をするようにしています。机上の業務だけでは、船のことを知ることはできないので、積極的に現場に足を運び、時には船に宿泊して一緒に食事をしたり船内を案内してもらったりして勉強をするようにしています。船は食事もおいしくて、意外と住みごちがいいですよ。



本社ロビーにて

事務

橋本 皆美 日鉄物流株式会社
(はしもと みなみ)

スマホで
CHECK!



インタビュー記事の
全部が見られる!



—事務の業務内容について教えてください。

普段は、内航船員65名の採用・研修・賃金計算・保険の手続き・福利厚生管理など、船員に係る人事業務全般を行っています。事務職ではありますが、現場にい

コミュニケーションを 大切にしながら船員を支える

る乗組員と会うために、船が東京や千葉など近郊の港に着岸する時に、ヘルメットを被って乗船することもよくあります。また、海技学校・水産高校の生徒に向けた会社説明会や、船の定期検査時の安全教育のために、九州や四国に出張をすることもあります。

若い乗組員が多いので、上役の人に言いにくいことなども言ってもらえるように、なるべく声をかけて話を聞くよう心がけています。

—会社説明会でどんな話をされるのですか？

業務内容はもちろん、船での生活を含めた、いろいろな話をしています。例えば、船員の部屋が個室であることなどを話すのですが、そういうイメージがないようで驚かれます。



陸上から船員をサポート